【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】平成19年4月26日(2007.4.26)

【公開番号】特開2001-270913(P2001-270913A)
【公開日】平成13年10月2日(2001.10.2)
【出願番号】特願2000-83702(P2000-83702)
【国際特許分類】
Ｃ０８Ｆ　8/04　(2006.01)
Ｃ０８Ｆ　36/04　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０８Ｆ　8/04
Ｃ０８Ｆ　36/04

【手続補正書】
【提出日】平成19年3月9日(2007.3.9)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】　有機アルカリ金属化合物を重合開始剤として重合した共役ジエン系重合体を、メタロセン系水素添加触媒を２回以上に分けて添加し、水素添加共役ジエン系重合体を得る際、水素添加触媒の追加時期を水素の吸収速度を測定する事により決定する事を特徴とする改良された共役ジエン系重合体の水素添加方法。
【請求項２】　水素添加反応をバッチ式で行う事を特徴とする請求項１に記載の改良された共役ジエン系重合体の水素添加方法。
【請求項３】　水素添加触媒の追加時期を水素の吸収速度が反応開始時の水素の吸収速度の８０％以下に低下すれば添加する事を特徴とする請求項１又は２に記載の改良された共役ジエン系重合体の水素添加方法。
【請求項４】　最初に添加する水素添加触媒量は、水添率が５０％以上かつ９０％未満となる量を添加する事を特徴とする請求項１～３のいずれかに記載の改良された共役ジエン系重合体の水素添加方法。
【請求項５】　水添率が９８％以上である請求項１～４のいずれかに記載の改良された共役ジエン系重合体の水素添加方法。
【請求項６】　追加する水素添加触媒量を最初に加える水素添加触媒量の等量以下にする事を特徴とする請求項１～５のいずれかに記載の改良された共役ジエン系重合体の水素添加方法。
【請求項７】　水素添加触媒がチタノセン系触媒である事を特徴とする請求項１～６のいずれかに記載の改良された共役ジエン系重合体の水素添加方法。